

当施設における地域公益活動

函館共働宿泊所救護部
(平成29年 3月 9日現在)

イ、 非常災害発生による地域住民への「避難勧告・指示・命令の発令時」には、地震・津波・土砂災害対応の避難所として避難住民の保護（人道的支援）に努めます。

平成20年3月に「一時避難所(津波災害は対象外)」として登録をし、平成25年2月に「函館市津波避難計画」が正式決定された事に伴い函館市からの要請を受け、平成25年3月より「避難所」として登録しました。更に、平成25年6月に「災害対策基本法」の改正により「指定緊急避難場所(原則24時間)」及び「指定避難所(原則7日間)」に登録されることとなり、平成27年11月26日、函館市との協定を締結しました。



ロ、 オストメイト対応・身障者トイレの設置と一般開放

正面玄関から入って直ぐにあります「多目的トイレ」には、オストメイト用設備を設けております。来客用玄関に表示し障がいをお持ちの皆様に気軽にご利用して頂けるよう、365日、職員の日勤時間帯に一般開放を致しております。



ハ、 「交通安全旗」を掲示

全国交通安全運動(春季・秋季)の期間には、自主製作をした施設名入り「交通安全旗(5竿)」を道路脇に掲げ交通安全運動に協賛しています。



ニ、 「消防火の用心旗」を掲示

全国火災予防運動(春季・秋季)の期間には自主製作した施設名入り「消防火の用心旗(5竿)」を道路脇に掲げ、火災予防運動に協賛しています。



ホ、 函館市が主催する全市一斉清掃美化運動「春のクリーングリーン作戦」のほか、地域の環境整備活動に参加・協力

毎年4月に行われる全市一斉「春のクリーングリーン作戦」と秋に地域で行われる清掃活動に参加をしています。



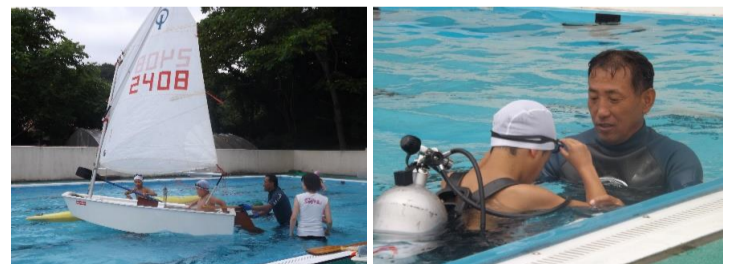
ヘ、 ペットボトルのキャップを集めて、途上国の子供たちにポリオワクチンを贈るエコキャップ運動(国際貢献)への協力

入所者、職員以外にも企業・団体・個人の皆様にも賛同を頂き、エコキャップ運動へ協力をしています。



ト、 地域の子供たちの健全育成に向けた取り組みに協力

函館市立亀尾小中学校において函館ヨット協会の指導により開催されたヨット・カヌー教室へ後援として協力をしています。
(開催年 平成22年、23年、25年、26年、27年、28年)



チ、 クラブ作品の販売収益金を「東日本大震災義援金」として寄付

手作りクラブの作品を販売し、その収益金を日本赤十字社を通じ「東日本大震災義援金」に対し全額寄付を致しました。



「東日本大震災義援金」のお願い

手作りクラブが製作を致しましたブローチやストラップ等の収益金につきましては、日本赤十字社が行う「東日本大震災義援金」に対して全額寄付を致します。是非、御協力を御願い致します。

リ、 地元の児童・生徒の通学路の草刈り

雑草が伸びる時期に自主的に児童・生徒の通学路や生活道路の草刈りを行っています。